

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	地域の過疎化に伴い、老人のみの世帯や独居の方が増えている。そのため、入居時のキーパーソンとなる家族も高齢であったり、遠方であったりという事で、色々な面で協力を得ることが難しくなっている。	独居の方も、老人2人世帯の方も、遠方にいる家族だけではなく、近隣の親戚や友人等に協力して頂ける関係づくりが出来る。また、成年後見人制度等活用できるようにする。	入居時、施設とご家族との関わりについて詳しく説明し、協力して頂ける方を立ててもらい、情報を共有する。また、成年後見人制度の活用に向け、勉強会を行う。	12 か月
2	49	日々の散歩や近場への花見など、外出する機会を作り支援しているが、それぞれの希望や力量に合わせた外出支援は十分ではない。	利用者一人一人が、可能な限りその時々に行きたい所へ出掛けられる体制づくりをする。	利用者一人一人の思いを担当者を中心に聞きとり、その情報はスタッフ全員で共有する。その得た情報は、毎月のお便り等でご家族に伝え、協力をお願いし、叶えられるよう取り組む。その為にも、常に御家族との連絡を密にする。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。